

## 教育プログラム・コースの概要

大学名等	大阪公立大学大学院看護学研究科
教育プログラム・コース名	がんとの共生を支える専門看護師強化プログラムA(インテンシブコースA) 持続的かつシームレスなケアの実現に向けた能力向上プログラム
対象職種・分野	専門看護師認定取得後10年以内に相当する者(CNSラダー1~2に相当するがん看護専門看護師)、その他の分野の専門看護師(在宅看護専門看護師、小児看護専門看護師、家族支援看護専門看護師、老人看護専門看護師、慢性疾患看護専門看護師、急性・重症患者看護専門看護師、感染看護専門看護師、精神看護専門看護師、遺伝看護専門看護師、放射線看護専門看護師など)
修業年限(期間)	1年
養成すべき人材像	医療機関および地域において持続的かつシームレスにがんサバイバーへのケアを実現するために、質の高い相談支援や調整を円滑に行うことができ、また、地域住民に向けた的確な情報提供を行う能力を有して、地域住民とがんサバイバーのQOLに寄与する人材。
修了要件・履修方法	本教育プログラムで定める科目について、オンラインで12時間、対面で18時間、合計30時間を履修し、最終試験による評価で60%以上を取得すること。
履修科目等	<選択科目> 相談支援・コーディネート論(15時間・7.5コマ) がん予防教育演習(15時間・7.5コマ) 合計30時間
がんに関する専門資格との連携	高度実践看護師
教育内容の特色等(新規性・独創性等)	地域住民やがんサバイバーへの相談支援や、ケアにおける調整のために用いるアサーティブコミュニケーションスキルと教育的スキルを育成する。それらの習得によって専門看護師が現場で実践する際の複雑で解決困難な問題を解決する能力を高めることを目指す内容である。 社会人でもある受講者に配慮して、講義では同期型あるいは非同期型オンライン授業を取り入れ、対面での演習を実施する。
指導体制	専門看護師教育に携わる教授・准教授・講師(がん看護専門看護師)が主たる者となる。学外でも協力が得られる専門看護師が講義・演習における講師陣として指導にあたる。
修了者の進路キャリアパス	本教育プログラム修了者は、専門看護師として、各所属施設のがん相談支援センターなどにおいて、質の高いがん相談や調整を行い、地域と連携して、住民のがん予防に対する啓発に従事することが可能になる。
受入開始時期	令和6年4月～
受入目標人数	R5年度 R6年度 R7年度 R8年度 R9年度 R10年度 計 0 2 2 2 2 2 10
受入(養成)目標人数設定の考え方・根拠	過去の大学院修了者数の実績から毎年度2~3人の志願者が見込まれるため、受入れ目標人数を2人と設定。